

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」にのっとり、当社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

（個別項目）

具体的には、賃金の引上げについて、毎年 7 月に定期昇給を行うとともに、物価動向や経済環境を踏まえて必要に応じてベースアップを実施しています。また、個人の業務遂行の成果及び業績等に応じて賞与を支給しています。

教育訓練等については、階層別研修や外部資格取得の推奨などを通じてキャリア開発の機会を提供し、自律的な成長を目指す人材を積極的に支援しています。あわせて、組織運営に不可欠なマネジメントスキルの向上を目的とした研修や実践機会も整備し、次世代を担うリーダー層の育成を推進しています。

今後も継続的に、従業員の成長に応じた処遇を実現するとともに、一人ひとりが長期的に力を発揮し続けられる環境を整え、組織全体の発展につながる持続可能な人材育成に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/110809-10-00-tokyo.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、サステナビリティミッション「地球の素敵な未来のために」を掲げ、ステークホルダーの皆様と ESG（環境・社会・企業統治）に係る各分野で、持続可能な社会の実現

に向けた取り組みを進めるとともに自らの持続的な成長に努めてまいります。これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和7年9月11日

株式会社ベルパーク

氏名又は名称

代表取締役社長 西川 健士

法人にあっては代表者の役職及び氏名